2　たな卸資産の明細

［単位：円］

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
貯蔵品	300,166	255,293	—	300,166	—	255,293	
仕掛品	—	15,208,103	—	—	—	15,208,103	給付完了前の受託事業に支出した経費
合計	300,166	15,463,396	—	300,166	—	15,463,396	

3　資本金及び資本剰余金の明細

［単位：円］

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	19,072,362,650	—	—	19,072,362,650	
	計	19,072,362,650	—	—	19,072,362,650	
資本剰余金	施設費	1,213,196,722	26,719,350	—	1,239,916,072	九州支所庁舎外壁等改修整備。
	無償譲与	8,064,000	—	—	8,064,000	
	政府出資金	△ 947,307,048	—	83,482,038	△ 1,030,789,086	バイオテクノロジーセンターにおける設備の撤去等。
	前中期目標期間繰越積立金	—	28,393,785	—	28,393,785	東北支所庁舎。
	損益外除売却差額相当額	—	—	18,163,310	△ 18,163,310	
	計	273,953,674	55,113,135	101,645,348	227,421,461	
	損益外減価償却累計額	5,916,386,844	552,435,337	95,603,013	6,373,219,168	バイオテクノロジーセンターにおける設備の撤去等。
	損益外減損損失累計額	4,032,000	—	—	4,032,000	
	差引計	△ 5,646,465,170	△ 497,322,202	6,042,335	△ 6,149,829,707	

4　積立金の明細

［単位：円］

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	17,743,880	1,126,737,438	172,732,783	971,748,535	当期の増加額については、前中期目標期間の積立金から振り替えた額であり、当期の減少額については、附属明細書の目的積立金等の取崩しの明細を参照のこと。
通則法第44条第1項積立金	747,129,463	1,218,880,838	1,966,010,301	—	当期の増加額については、平成22年度利益処分によるものであり、当期の減少額については、注を参照のこと。
合計	764,873,343	2,345,618,276	2,138,743,084	971,748,535	

注．前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は747,129,463円であり、これに前中期目標期間の最終年度の未処分利益1,218,880,838円を加えると積立金は1,966,010,301円となります。この積立金1,966,010,301円のうち、今中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額は1,126,737,438円であり、差し引き839,272,863円については国庫に納付しております。